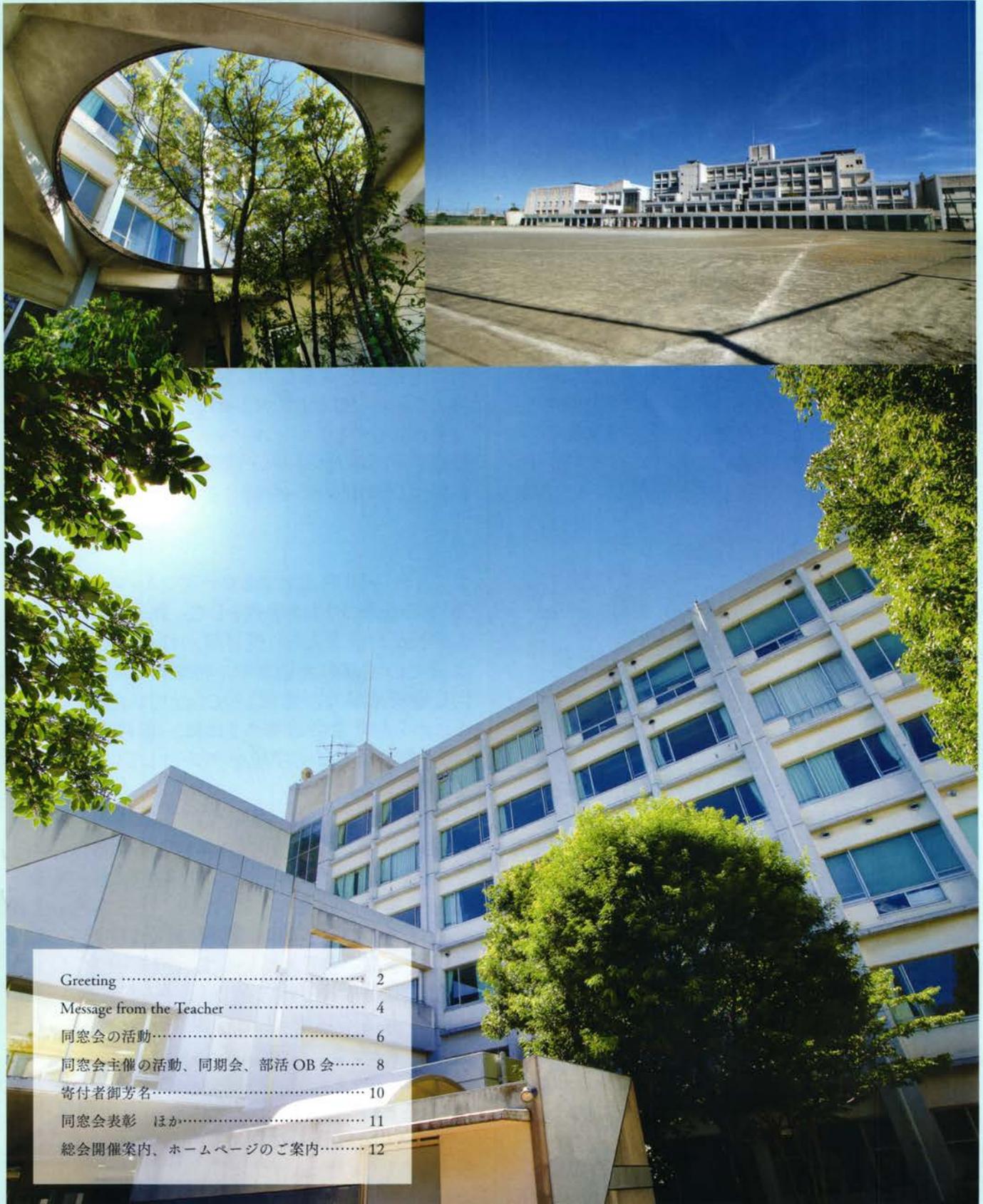


同窓会報 News letter

Vol.
66・67

横浜市立南高等学校・附属中学校 同窓会



Greeting	2
Message from the Teacher	4
同窓会の活動	6
同窓会主催の活動、同期会、部活OB会	8
寄付者御芳名	10
同窓会表彰 ほか	11
総会開催案内、ホームページのご案内	12



新しい景色を 見てみたい

同窓会 会長
石川 直弘(9期)
Naohiro Ishikawa

この拙文の表題は昨年のサッカーワールドカップで、代表選手や監督が口々に言った言葉です。試合前のインタビューで『ベスト8以上、できれば優勝したい。そして、新しい景色を見てみたい』と意気込んでいました。勝負の結果を最終目標とするのではなく、その結果によって自分たちがどう変わっていくのか、日本国民や世界の人々がどんな見方をしてくれるようになるのか、日本のサッカーがどう進化するのか、その新しい景色を見てみたいという思いが伝わってきます。最高の結果を残すことが到達点ではなく、その結果によって見えてくる新しい世界に身を置いてみたいという、一步先への強い願望はサッカーに限らずあらゆるジャンルに

において大切なことだと思います。

私のオーケストラ仲間、超一流大学の教授であり、原子物理学の国際的な学術賞も受賞されているKさん曰く「私の大学に入ってくる学生の3割くらいはいわゆる燃え尽き症候群で、大学に合格することが最大目標なので、入学後に伸び悩んでしまうことが多い」と話してくれました。一流大学に合格することだけが目標であり、合格後の新しい景色の中で何を学び、何を目標にしていくかを想像すらできていない学生が現実にいるのです。(南高ではこのような学生にならないように進路指導が行われています)

振り返って、同窓会においても行事を企画したり、新しい組織を立ち上げたりするときには、その中身を検討するとともにその後の景色(結果と影響と継続)に想像をめぐらすことが目標を単発で終わらせない秘訣だと思います。このことを踏まえて、同窓会も新しい景色を見るために何をしたらいいか今後も考えていかなければなりません。

それにしても、ワールドカップに勝って『新しい景色を見てみたい』という言葉には持続的で前向きな力強いエネルギーを感じます。



南高等学校・
南高等学校附属中学校
校長
遠藤 広樹
Hiroki Endou

ご挨拶

同窓会の皆さまには、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より、本校の教育を充実させるために、ご支援、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

南高等学校、南高等学校附属中学校の校長として、3年目を迎えた今年、新型コロナウイルス感染症は感染症法の位置づけが5類となり、これからの時代の学校の在り方をしっかりと考えて、前に進める時期だと考えています。同窓会の皆さまにも、我慢をお願いした3年間だったと思いますが、同窓会と学校とができることを工夫しながら、結果として連携が強まった面もあったと感じています。

5月には3年連続で高校1年生向けの講座とし

て、8名の同窓生によるワークショップが行われ、70年の伝統を持つ学校として、脈々と流れる南高のDNAが後輩たちに受け継がれる場となりました。本校での学びの大切さや、将来のキャリアの話を、同じ場所で学んだ先輩として伝えていただきました。これからも同窓会の皆さまには、本校の応援団として、物心両面から学校をサポートしていただきたいと感じております。

令和6年度には、南高校創立70周年、南高校附属中学校創立10周年の記念事業を計画しております。これから先のどんな時代にも、南高・南高附属中が社会から認められ、そこで学ぶ生徒にも、卒業した皆さまにも愛され続ける学校を「創って」いきたいと考えています。同窓会をはじめ、本校に関係する団体の皆さまからもご支援を賜り、南高・南高附属中らしい「温かさ」が感じられる記念事業となるよう準備してまいります。

末筆になりますが、同窓会の益々のご発展を祈念するとともに、本校及び南高生、南高附属中生一人ひとりの成長のために、今後とも皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

着任のご挨拶



南高等学校附属中学校
校長代理

中澤 務

Tsutomu Nakazawa

本年度南高等学校附属中学校校長代理として着任いたしました、中澤務と申します。どうぞよろしくお願いいたします。前職は横浜市教育委員会事務局小中学校企画課首席指導主事です。南高等学校・南高等学校附属中学校同窓会の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。着任の際、石川会長はじめ、同窓会の皆様とお話することができ、その「南高愛」の深さを感じました。

附属中学校の始業式では私から生徒に、今の時代は正解だけが知りたいのならAIに尋ねることもできるが、附属中学校に集まった仲間

同士でのコミュニケーションを大切にし、お互いの考えを確かめ合い、意見を積極的に交換しよう、ということをお伝えしました。その後、附属中学校の毎日の授業では、生徒同士が活発に、そして楽しそうに意見交換している様子が多く見られ、大変嬉しく思っています。私たち教職員は、一人ひとりの生徒の意見や思いを尊重することとともに、生徒同士が互いの存在を、いつも尊重しあえる関係が続くよう、丁寧に支援することを年度の初めに確認いたしました。

感染症の状況に十分注意を払いながら、総合的な学習の時間“EGG”での活動、教科等の学習や行事など、様々な教育活動における協働的な学びを一層充実したものにしよう努め、これからの社会で求められるコミュニケーション能力を身に付けた、国際社会で活躍できるグローバル人材の育成を目指して参ります。

本校同窓会の皆様には、南高生、南高附属中生の成長を温かく見守っていただきながら、彼らの夢の実現のため、引き続きお力添えを賜りますようお願いするとともに、本校同窓会のますますのご発展を祈念申し上げます。



正門



校長室



南高管理棟

Message from the Teacher

柔道と私

大塚 喜英



昭和32年、中華街の入り口元市電の吉浜橋駅前にある現在のみなと総合高校（旧港高校の大変古い校舎）にあった南高校に入学しました。

その当時二期生の小川 肇氏、生徒会長であり柔道参段で背負い投げの名手がいて憧れであり、柔道部への勧誘を受けて入部しました。これが柔道を始めたきっかけです。部員は50名ほどでしたが、同級生には慶応義塾大学大学病院長で故北島政樹君、神奈川県獣医師会長で故中川秀樹君、弁護士の堤 淳一君、神奈川県警察の柔道師範の西田満克君など一緒に練習した仲間が多勢います。ご指導を受けた先生方はいずれも故人ですが、神奈川県警察の柔道師範の添田先生、顧問の青池 尚先生、大森新一先生がおられました。また全日本選手権大会で優勝した4年先輩の猪熊 功氏（昭和39年東京オリンピックで優勝）、竹内善徳氏、いずれも故人ですが、2回来校して稽古をしてくれたことが東京教育大学体育学部に入學するきっかけになりました。

戸塚高校では保健体育の教員として28年間お世話になりました。柔道部の顧問を長い間務め全国体育学習研究会では柔道の授業をして学校表彰を受けました。Y校定時制、東高校、南高校、横工校、横総合校で副校長、校長を歴任しましたが南高校では校長を4年間務めさせていただきましたが、家が六ツ川にあり気候の良い時には徒歩で往復1時間以上かかりましたが通勤しました。柔道場へは2、3度行き部員と稽古したこともありましたが、その後柔道部がなくなり現在に至っています。県立高校も柔道部の活動が極端に少なくなっています。高体連の副会長を4年間、柔道専門部長を歴任し、全国高体連より表彰を受けました。また令和2年4月にはからずも瑞宝小綬章の叙勲の栄によくしました。これもひとえに皆様方の長年にわたる心温かいご指導ご支援の賜物と深く感謝しています。ところで、高体連の柔道がこれから以前のように発展することを願っています。戸塚高校時代大変お世話になった元大洋建設の会長、同窓会会長で故小野 惇氏が教道館（柔道場）を創設されましたが現在私が14年間にわたり81歳を過ぎましたが“精力善用”楽しく子供たちを指導しています。

在籍期間…平成8年～平成12年(第11代校長)



体育館・テニスコート



南武館(柔道場)



中高一貫教育で ともに学び、高め合う

磯部 修一 (21期)

教職生活定年まで残り3年となった平成28年4月南高等学校附属中学校(以下、南高附属中)に着任しました。

当時、横浜市立では唯一の中高一貫教育校への異動ということに身の引き締まる思いがありました。そして、同時に母校である南高にある意味戻ってくることができたことはとても嬉しくもありました。さらに、着任後しばらくは、お会いする同窓会の先輩方からの「何期？」攻撃(笑)を受けたことは大変でもありました。

在職中、生徒から「校長先生とうちの親は一緒だったそうです」とか、南高祭の最中に「高校時代のアルバムの写真見ました」(同窓会の展示部屋に置かれていました)など声をかけてもらったこともなつかしいです。

南高附属中は平成24年度開校です。着任した平成28年度は1期生が高校2年生、そして附属中5期生が入学した年です。中高一貫教育

校として6年間の教育の成果がまだ出ていない時期であり、当時の高校の三浦校長とともに中高職員のつながりを一層強くすることを目指しました。

開校宣言にある「豊かな人間性」と「高い学力」をはぐくむ南高附属中の教育で印象深く残っているのは、ラウンド制の英語教育と総合的な学習の時間「EGG」です。

ラウンド制というのは、教科書を繰り返し(1年5回、2・3年4回)学習してコミュニケーション力をつけるもので、その成果に関心が集まり日本各地から視察が来ました。現在横浜市内の中学校でもその方法が広まりつつあります。

「EGG」では、豊かなコミュニケーション力を育成する体験活動、イングリッシュキャンプ、カナダ研修旅行、論理的な思考力を育成する卒業研究(論文)の作成などがありました。

地域の人々の強い要望と大きなご支援で開校した南高の歴史と伝統を大切にしながら、新たな中等教育の形態である南高と南高附属中との一貫教育により、生徒たちがともに学び、高め合ってますます発展していくことを祈ります。

在籍期間…平成28年度～平成30年度



受け継がれる南高生気質

西澤 憂 (40期)

私が南高に着任以来、「昔と南高は変わった…」という言葉が様々な方から聞きます。

本当に変わってしまったのでしょうか。確かに南高には、

南高附属中という中学校が併設され、中学生と一緒に学校生活を送ります。仕組みは変わりました。

子どもたちも変わったと言われます。でもそれはどの時代も抱えている青年期ならではの課題であることが多く、他の学校やご家庭でも抱えている問題であり、私は本質的には変わらないと思うのです。

南高生も南高附属中生も、昔も今も変わらず南高・南高附属中が好きであり、誇りに思っていること。その言葉に尽きます。

今年度の初めに印象深い言葉を聞きました。ある生徒が「自分たちが中学1年生の時に見た高校生の姿に圧倒され、憧れてきました!」と。南高

の先輩を誇りに、それを目指す…。私はそれを聞き、とても嬉しい気持ちになりました。

さらには、卒業後に総合的な学習/探究の時間や進路講話などで、たくさんの卒業生が快く、積極的に現役南高生・南高附属中生へのアドバイザーを引き受けてくれ、現役生を刺激してくれます。

そう考えると、「昔と変わっていない」と言っているのでは…と思うことが多いのです。私も先輩に圧倒され、その素晴らしさを受け継ぎたいと思い、生徒会長として熱い青春を南高で過ごしました。だから、本質的には変わらない…と。

この春、生徒会の責任者となり、私が教員として南高で過ごした6年間に生徒会主任を務められた原悦子先生、岩田正満先生という、高校時代にお世話になった方々を前に無事に引き継げるか良い意味でプレッシャーの毎日ですが、学校は常に時代の流れによって変化しつつ、その奥にある精神を大切に、後輩たちと新しくも伝統ある南高・南高附属中の生徒会を創っていけたらと考える今日この頃です。

在籍期間…平成29年～現在まで(国語科教員)



卒業生と話そう

高1の「総合的な探究の時間(T&A)」では、年に一度卒業生が講師として招かれ、生徒たちはワークショップや交流を通して自身のキャリアについて考えます。



ゴルフ用品アパレル業
33期
岡田 崇



| 高校卒業後の経歴
・産業能率大学 卒業

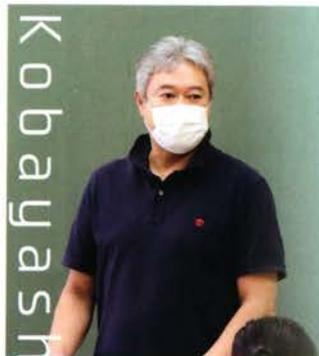


プロカメラマン
33期
中川 昌幸



| 高校卒業後の経歴
・早稲田大学人間科学部スポーツ科学科
・渡豪 パートタイムのフォトグラファーとして働く

| 現在の活動
フリーランスのフォトグラファーとして、紙媒体及びWEB媒体の撮影を主とし、エンドユーザーの撮影も行い、ライフワークとしては人物ポートレイトのほか、マリンアクティビティや海での活動の撮影を行っています。



飲食店経営
33期
小林 宗之



| 高校卒業後の経歴
・関東学院大学経済学部経営学科 卒業
・実家の家業を継ぐ(浅湯・持ち帰り手巻き寿司店)
・1996年お弁当、お惣菜の店あしな開店、現在に至る

| 現在の活動
持ち帰り弁当、惣菜店を経営の傍ら、2013年より賃貸アパートマンション経営に参入。今年の6月より、横浜弘明寺商店街の理事長を務める。



ダンボールアーティスト
28期
山田 素子



| 高校卒業後の経歴
・専門学校 桑沢デザイン研究所
・日本スチールケース(株)
・2008年 ダンボール玩具とインテリアの Moco-ya 設立

| 現在の活動
「ダンボールアーティスト」
ダンボール玩具とインテリアの Moco-ya 代表。
キット販売、イベントワークショップ等を開催。

A r a i M a s a m i



カニカマ研究家
18期
新井 正美



高校卒業後の経歴

- ・昭和女子大学短期部 家政科 卒業
- ・63歳にてカニカマ活動を始める

現在の活動

「カニカマ料理研究家」
日々 SNSにてカニカマ料理を投稿継続中。

T o y o s h i m a Y o h



イタリアオペラ翻訳
9期
とよしま 洋



高校卒業後の経歴

- ・慶應義塾外国語学校 卒業
- ・イタリア・ペルージャ外国人大学で4年間イタリア語、イタリア文化を学ぶ
- ・帰国後1978年に「アウラ・マーニャ・イタリアオペラ出版」を設立
- ・公益社団法人日本文藝家協会 会員

現在の活動

「イタリアオペラ翻訳家」
・イタリアオペラの台本翻訳
(イタリアオペラ対訳双書 38 巻刊行)
・イタリアオペラ原語上演際の字幕制作
地域振興会などでイタリア語の指導に携わっています。

S a k u y a m a T a k a y u k i



報道カメラマン
41期
作山 貴之



高校卒業後の経歴

- ・法政大学 社会学部 卒業
- ・(株)フレックス 所属

現在の活動

・報道カメラマン
ニュースの現場(事件や事故等)で撮影。
日々のニュース番組のOAに対応。



S a k i g a e s h i r o C h i z u r u



音楽
34期
重城 千鶴



高校卒業後の経歴

- ・横浜市立大学 卒業
- ・(株)オリックス 所属

現在の活動

「シンガー」
趣味でBAND活動をしています。
・本業は(株)オリックスにてグループ戦略部門 不動産鑑定部 不動産投資チームにて、不動産投資取引の審査の仕事に携わっております。



2022年5月21日(土) 開催

講師

- 33期 岡田 崇氏
- 33期 小林 宗之氏
- 33期 中川 昌幸氏
- 28期 山田 素子氏
- 18期 新井 正美氏

2023年5月20日(土) 開催

講師

- 28期 山田 素子氏
- 18期 新井 正美氏
- 9期 とよしま 洋氏
- 41期 作山 貴之氏
- 34期 重城 千鶴氏



2023年度 お手伝い頂いたOB/OGの皆様
奥 : 62期 長谷川さん、63期 村山さん、62期 尾澤さん
手前: 62期 秋山さん、63期 石川さん、62期 小松さん

同期会

(同窓会では同期会等への資金援助を行っています)

コロナ禍の63期・64期は同窓会主催の二十歳の同期会を開催できませんでしたが、各期で企画・開催しました！！

63期

2023年3月5日(日)

場所：グレースバリ
横浜ハマホール
イアス店



64期

2022年8月6日(土)

場所：伊勢山ヒルズ



二十歳の同期会

2011年より同窓会主催で二十歳の同期会を開催しています。
コロナも収まり2023年から同期会を再開できました。

65期

2023年1月14日(土)

場所：ロイヤルホール
ヨコハマ



65期幹事のみなさん



部活OB会

2023年5月27日(土)、総勢80名が参加した南高ラグビー部OB・OG会が開催された。会場は12期生の女将さんが切り盛りされる歴史ある旅館松島。今回初めて9期から44期までが集い、同期・先輩・後輩、そして初対面を含め世代を越えた交流が図られた。ラグビー部は残念ながら50期代半ばで消滅したが、繋いだ絆は今後より一層深まるだろう。なお今回ご案内が届かなかったOBOGの方、是非メールを頂ければ幸いです。

連絡先：nankorugby.ob.og@gmail.com
(28期佐野)

ラグビー部

2023年5月27日(日)

場所：旅館松島



寄付をして頂いた方の御芳名

2021年6月1日～2023年5月31日までに同窓会へご寄付を頂いた方々のお名前を掲載させていただきました。皆様からの浄財は会報発行など同窓会の運営費として、また母校への援助資金として大切に使用させていただきます。本来ならお一人お一人にお礼状を差し上げるところでございますが、この書面をもって代えさせていただきます。本当にありがとうございました。

※敬称略 匿名希望は除く ()は旧姓

- | | | | | | |
|---|---|---|---|--|---|
| <p>(1期)
本望 裕代(服部)
三ヶ尻 春子(萩原)
大森 すみ子(永井)
古林 好明
湯川 順子(武井)
吉野 富夫
長井 眞知子(高橋)
平戸 善久
松村 祥男
三ヶ尻 忠
市野 雅也
高橋 健一
松枝 広太郎</p> <p>(2期)
小川 陽子(森)
清水 千恵子(山家)
丸山 秀樹
山口 肇
木村 和子(市川)
木村 道弘
山本 秀智
川上 弘
平沢 廣光</p> <p>(3期)
長谷川 美智子(土肥)
森 増博
山田 朝紀
青木 秀雄
鈴木 正孝
鈴木 美穂子
浅田 次男
松村 邦子(織茂)
菊地 紀夫
高橋 康久
篠原 光</p> <p>(4期)
大塚 明美(岡司)
金塚 日出子
小金丸 佳代子(富永)
田河 桂子(白石)
山崎 美智世(島山)
山田 内子(中谷)
齊藤 光男
中村 彰
北村 史(門間)
小岩井 義佑
堤 淳一
安田 由美子
依田 章史
高田 良子(寺澤)
松岡 忠義
山本 和廣
大塚 喜英
柳谷 紀秀
大江 菊宜
大谷 進治
島村 浩禎
西川 佳孝</p> <p>(5期)
相崎 道明
米山 深
関本 哲志
中里 南海男
高橋 一
佐藤 弘子
山崎 敏昭
中井 年子(紙透)
日高 加代子(岡)
前田 邦博</p> <p>(6期)
小倉 邦彦
川合 功
北原 輝明
齋藤 治子(中村)
鈴木 豊
塚本 雅己
中野 幸司
平戸 克彦
山本 甘利
飯島 敏雄
石塚 節子(東田)
大滝 良雄
大矢 貞子(石田)
加藤 公夫
小島 玲子(川崎)
長瀬 美智子(羽山)
中田 幹夫
掛谷 君夫</p> | <p>鈴木 恵子(浅田)
中田 健二
山野井 正郎
笠嶋 悦子(三沢)
峰岸 和子(山田)
吉田 博子(小林)
大井 設子(野田)
大熊 柳子
長谷川 和枝(中田)
小野 富喜子(笠原)
平井 なほ江
水島 知子(土屋)
矢尾 知子(栗田)
吉岡 明美(志村)
小林 美智子(北原)
高橋 勝</p> <p>(7期)
佐野 達雄
菅沼 義久
村上 光
横手 徹
深津 紘
石崎 松子
山田 誠
高垣 太志
森芳 光
織茂 潤明
宮澤 賢司
和田 久子(安藤)
内木 功枝(重成)
内田 尚子(保母)
野村 絹江(遠藤)
山崎 貞子(依田)
大塚 洋子(土肥)
佐藤 史子(堀内)
岩本 素子(岩瀬)
永元 重子(平井)</p> <p>(8期)
中井 恭子(仲丸)
上野 和道
青山 尚文
添田 伸亮
水上 惠美子(佐藤)
青木 成介
野尻 惠美子(多々良)
箕輪 雅子(館)
高藤 富志江(山本)
神谷 良雄</p> <p>(9期)
上野 早都子(田村)
尾花 愛子(松島)
田窪 和代(鈴木)
松木 浩子(田丸)
中村 泰治
見山 良平
四元 豊
高梨 徳
種田 憲雄
荒井 要一
石川 直弘(福田)
蒲 隆夫
高橋 節子(渡辺)
吉田 洋子(津村)
安藤 昭子(吉川)
星野 美由紀(鈴木)
竹内 巖
太田 容子(村上)
仲村 純一</p> <p>(10期)
梅澤 伸二
小島 邦雄
小林 美江子(皆川)
三橋 澄子(高橋)
海老澤 幸子
藤山 京子(矢部)
渡谷 三枝子(大山)
中須 眞壽江(荒井)
吉野 節子(高井)
篠原 唱子
筒井 ちよ子(渡辺)
三戸谷 二郎
八巻 和代
高梨 徹
石塚 惠一
青木 清
清 美穂子(古賀)
磯野 明子(鬼頭)
鈴木 康夫
清水 徹
中野 透
江川 智子</p> | <p>矢田部 公仁子
田頭 昌彦
松本 一男
安藤 昌徳
遠藤 哲夫
内藤 幹夫
岩田 力
工藤 二郎
多々良 道雄</p> <p>(11期)
中島 友子(永野)
水島 廣子(村上)
井岡 美津枝(高木)
石原 純一
矢部 令子(内田)
高橋 邦明
長崎 隆夫
本山 邦夫
加藤 寛
種村 光
萩原 美栄子(藤本)
石崎 松子
川島 英子(水谷)
池田 和男
大瀧 隆
岡本 康夫
梶利 充
保坂 博司</p> <p>(12期)
石橋 恭子(吉川)
奥 登代子(本多)
鈴木 隆
新倉 利枝(松原)
大室 由紀子(浜田)
石川 麗子
田中 俊雄
吉田 幸司
早川 規子(増淵)
下間 栄子(上原)
白川 清
成田 哲夫
若木 正文
荒井 保男
草薙 寿美枝(有田)
郡山 菜都子(真鍋)
高藤 正明
谷口 惠美子(松田)
和知 房子(押元)
鈴木 敏博
浅井 利夫
永岡 昭一
根岸 春夫
北見 泰人</p> <p>(13期)
石川 澄子(良知)
栗原 時子(清水)
國生 陽子(平戸)
濱田 早苗(碓井)
篠原 美津江(石崎)
瀬尾 のり子(高浜)
宮内 明子(佐藤)
香川 里美(野口)
須藤 清
佐々木 妙子(鈴木)
竹内 善次
田子 直史
川崎 能延
小島 博
佐野 登
鈴木 恵子(福山)
高橋 美晴(白井)
中瀬 古公男
益田 國正
伊桜 広子(吉野)
小関 裕
設楽 晴一
新保 孝夫
小林 博行
室伏 孝司
佐々木 光道
保坂 久美子</p> <p>(14期)
淡路 美也子(熊倉)
新井 恵子(中野)
大島 達司
工藤 正治
八百幸 純子(松本)
南宅 知代(小谷)
宮崎 英雄
山本 さち子(才木)</p> | <p>江川 博史
長谷川 輝夫
太田 爽
植松 敏子(吉田)
佃 明義
竹本 信義
田中 菜穂子(真鍋)
寺内 悦子(古藤田)
中村 憲史郎
市川 孝
菊地 晶江(花井)
塩田 高明
二村 康代(川井)
大丸 孝司
渡部 佳利
石井 眞一
湯山 孝夫
坂牧 幸信
田口 一美(深海)</p> <p>(15期)
朝井 泉(齊藤)
森井 厚枝(大井)
倉田 明雄
樺山 佳明
守屋 典子(加賀谷)
小林 幸子(野村)
谷川 恵子(小島)
荒井 和彦
片野 勝彦
片山 徹
瀬田川 彰一
鈴木 牧子(杉村)
小杉 孝司
中村 宏幸
鈴木 信二
稲毛 俊雄</p> <p>(16期)
加藤 治子
安藤 清美
栗芝 恵子(矢口)
宮澤 政勝
酒井 良子
篠田 和彦
保田 爽
山田 一仁
賀川 明
西村 圭子(高石)
日高 房子(高野)
横田 英靖
佐藤 博樹
立川 浄久
水岡 市郎
大野 淑子(植松)
佐藤 博昭
式井 裕子(北畠)
青山 幸枝(坂牧)
塩田 敏明
見島 義明
並木 一佐夫
渡邊 活江(有賀)</p> <p>(17期)
雨宮 行男
荒井 雄二
大菊 明
章夫 康裕
宮崎 穂高
村上 一郎
君嶋 哲也
小林 康裕
藤島 秀典
大川 伸一
守田 昌生(高橋)
岸山 眞純</p> <p>(18期)
浜倉 公子(山下)
松田 範子(小島)
白井 孝子(門)
高田 桂子(志村)
加藤 裕子(北畠)
奈良輪 隆
岡野 光延
山形 和弥
野口 務
大嶋 喜代一(小泉)
加藤 敏光
越前 典子(角田)
越前 誠一</p> <p>(19期)
成川 秀幸</p> | <p>宮崎 久恵(志賀)
浅見 賢志
浅見 康子(前川)
入江 由和
三枝木 俊美
潮田 勇</p> <p>(20期)
高田 和成
石井 裕美(本田)
川島 武
佐々木 友彰
中目 敏子(河合)
間宮 英美
笠原 栄嗣
佐々木 みどり(沖)
里見 悦子(土林)
木下 素子(小柳)
山田 久仁子(大井)
箭原 恭子(石川)
加藤 春見(菊地)
川口 美佐(松本)
渡邊 正勝
内藤 一彦</p> <p>(21期)
内田 泉
木村 理子(小林)
阿部 文雄
前田 明雄
小山 孝子(福永)
吉田 秀人
小倉 信之</p> <p>(22期)
鈴木 ひろみ(青木)
萩原 正雄
小林 映仁
佐田 和代(寺田)
跡部 好敏
金城 聡之</p> <p>(23期)
佐藤 昇太郎
松岡 徹朗
宮崎 智代子(杉崎)
君嶋 律子
高田 幹子
上田 達治
葉 紹哉</p> <p>(24期)
中村 元彦
渡邊 裕喜
堀川 元司
三浦 雅之
石井 奈恵(広瀬)
加川 潤
鈴木 礼美(関口)
花方 幸典
溝谷 優
白石 恵(堀)
我妻 智行</p> <p>(27期)
小林 卓
鈴木 博子
菅原 直子(大江)
吉田 節子(田島)</p> <p>(28期)
毛塚 哲生
志村 誠彦
山田 素子(小林)
窪木 真吾
加藤 宏政
中川 紀子
佐藤 慶次郎</p> <p>(29期)
情野 理介
田澤 徳和
小林 晋
池田 努
角掛 涉
名取 美奈
木村 貞子(杉山)
山崎 聡</p> <p>(31期)
松野 毅
信岡 陽子(牛木)
加藤 佳子(笠原)
中沢 信義
中村 千鶴(相馬)</p> <p>(33期)</p> | <p>幡多 緑(齊藤)
和倉 奈緒恵</p> <p>(34期)
則竹 悟
服部 里加子(味和)
廣瀬 毅
木寺 昌子</p> <p>(35期)
松村 輝美(星)
鶴岡 倫子
森坂 芳友
浅田 佳世
中田 讓治
矢吹 進一</p> <p>(36期)
岡田 靖春
横瀬 一郎
鈴木 正宏
小井戸 裕子(佐藤)
田中 真帆
金子 桂</p> <p>(37期)
加藤 新</p> <p>(38期)
大山 茂伸
佐藤 有紀子(梶田)
古林 浩樹
日口 弘子
日口 肇子</p> <p>(39期)
小山 崇</p> <p>(40期)
白木 康彦
石川 耕平</p> <p>(41期)
岩村 公太</p> <p>(43期)
吉水 卓</p> <p>(44期)
佐藤 明男</p> <p>(45期)
和田 直樹</p> <p>(46期)
荒井 恵(金子)
前田 新二
宇佐美 晶子(小平)</p> <p>(47期)
山中 理恵
渡邊 裕喜</p> <p>(48期)
小平 純子
高橋 奈美(寺島)</p> <p>(49期)
白水 愛(金子)
一瀬 純貴</p> <p>(52期)
細谷 明子(高橋)
中川 早紀(大村)</p> <p>(54期)
田中 恵美(中村)
荒川 飛鳥(千葉)</p> <p>(55期)
坂口 正大</p> <p>(56期)
花木 朝香</p> <p>(58期)
吉田 智尋</p> <p>(60期)
花木 綾奈
木松 彰洋</p> <p>(61期)
大平 野乃</p> <p>(62期)
久保田 洋平</p> <p>(63期)
伊藤 玲音
西野 恭祐</p> <p>(64期)
飯塚 勇翔
塩田 美沙輝
竹内 輝
岡本 悠吾
太田 尚希</p> <p>(期が不明の方)
高城 祥子
田中 由美子
樋口 敦子
岩崎 優
広瀬 智子</p> |
|---|---|---|---|--|---|

同窓会表彰 ～各部活動の活躍～

Congratulations!

令和3年度

中学校 3年2組

竹本 将大

青少年読書感想文全国コンクール
横浜地区 最優秀賞

中学校 3年4組

原 カンナ

税についての作文コンクール
神奈川県教育委員会教育長賞

令和4年度

高校 3年1組

後藤 凜子

セーリング女子 29er級 世界選手権 銀メダル (2位)
セーリング ユース世界選手権女子 29級 3位



同窓会から表彰いたしました

同窓会による在校生の学習活動への支援

平成30年より、卒業生による在校生の学習活動への支援を行っています。コロナ感染拡大により、中止期間もありましたが、現在も支援を続けています。

62期卒業生からスタートしたこの事業は、現在67期卒業生が現役生徒の色々な課題に向け、自らの経験を踏まえて話をしたり、グループ活動の中で助言を行ったりしています。

対象生徒は、中学、高校の生徒、各学年全員、選抜者などで、年間計画に基づいて、学校からの要請により、3人～10人程度の卒業生を派遣しています。

自らの中高時代の経験や大学での研究やゼミの話などは、目前の進路実現に対する意識の高まりに役立っているようです。

初代62期卒業生、樋口涼太さんは、昨年度南高の英語教師として着任し、また、今年の「卒業生と話そう」では、62、63期の同窓生がお手伝いに来て下さいました。

卒業生と現役の生徒の皆さんとの交流が今後も楽しみです。

同窓会役員・理事・監事紹介

役職	期	氏名
会長	9	石川 直弘
会長代理	13	桐生 秀昭
副会長	14	菊地 晶江
副会長	18	山形 和弥
副会長	20	内藤 一彦
理事	13	岩本しのぶ
理事	20	間宮 英美
理事	21	磯部 修一
理事	26	粕谷 正伸
理事	26	長澤 嘉訓
理事	45	只木 聡
理事	54	荒川 飛鳥
理事	61	古瀬 智美

役職	期	氏名
理事	63	宮本 岳
理事	64	長尾 優磨
理事	64	志賀まりも
理事	65	鈴木 菜香
理事	65	鈴木 桃子
理事	66	太田 天
理事	66	松永 直樹
理事	67	小川 椋平
理事	67	阿部 航希
理事	67	中尾 拓実

監事	10	北見 昭八
監事	30	荒川 尚美

総会のご案内

令和5年 横浜市立南高等学校・附属中学校同窓会総会

横浜市立南高等学校・附属中学校同窓会会則第22条1の規定により、下記のように総会を開催いたします。同窓会ホームページにて総会議案書をご確認いただき、同封のハガキにてご意見をお寄せください。また、当日参加される方は同封のハガキにてお知らせください。

日時：令和5年10月21日(土) 13時30分受付開始 14時開会

会場：南高食堂

内容：議案書（同窓会ホームページに掲載）をご覧ください。

- 同窓会ホームページがご覧になれない方で、議案書が必要な方は、同封のご意見連絡用ハガキにその旨をお書きください。
- 新型コロナウイルス感染拡大の為に開催できなくなった場合はホームページまたはハガキ（参加予定者）でお知らせします。
- ハガキの投函は9月末までをお願いいたします。

今年は総会後は簡単な茶話会を予定しております。

※当日学校の駐車場は使用できません。公共交通機関をご利用ください。

同窓会ホームページのご案内

イベント情報、活動記録などタイムリーな情報を発信しています。



<http://nanko-ob.com>

